

『壁尻法案可決されました』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『壁尻法案可決されました』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『壁尻法案可決されました』を読んだことのある10代～50代の男女19名
調査期間	2024年12月21日～2024年12月23日 2025年9月5日～2025年9月6日 2026年1月16日～2026年1月17日 2026年4月11日～2026年4月12日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/kabezirihouankaketusaremasita/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『壁尻法案可決されました』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『壁尻法案可決されました』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	2名
30代女性	2名
40代女性	6名
20代男性	1名
30代男性	6名
40代男性	2名

Q2:『壁尻法案可決されました』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	7人
★★★★	11人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3:『壁尻法案可決されました』の感想を教えてください。

生真面目でクールなお嬢様が翻弄され、ついには自ら懇願し、顔出しまでしてしまう展開は圧巻でした。さらには、最後に大勢の人々の前で身バレしてしまい、その姿に長い行列ができるシーンは本作のクライマックスとも言えます。表紙の綾瀬さんの生真面目でクールな姿を歪めたい、というドSな読者には間違いなく評価の高い作品。一方で、ライトなストーリーを求める方にとってはハードすぎる内容かもしれません。

綾瀬は美人で頭も良い完璧な女性だけど、先生の授業を受けながら、馬鹿げた法律だと呟く姿が面白かったです。作業をバカにしながらも、受験が免除されると知った途端、自分も作業を受ける所に驚きました。

口コミ評価が非常に高かったので購入させていただきました！

プライドが高く男という生き物を低脳だと徹底的に見下している委員長、そんな彼女の豹変っぷりが最高で、とても満足できる作品でした。

催眠ですらなく、普通に墮とされるという展開が滑稽さに拍車を掛けていてとても抜けます。

ふつうに考えたら、こんな世界はあり得ないです。でもありえないからこそ、漫画としては魅力なんですよ。タイトルにある通りのストーリー。なんでこんなにアホらしい作品ってこんなにもいいのでしょうか。気の強い女の子というのもGOODでした。

自他共に認める優等生でプライドも誰よりも高い委員長ちゃん、しかしあつちは激弱で、クソ雑魚っぷりが最高に可愛かったです。

イラストも非常に丁寧でクオリティが高く、ボリュームこそ少なめですが起承転結がはっきりしていて非常に実用性の高い作品でした。

国民健康促進法という法案が可決されたという背景にリアリティがありました。こんな法案がもし可決されたら全力で利用していこうと思います。女性側にもちゃんとメリットがあるのでその点もとてもいいなと思いましたね。委員長でクールビューティーの綾瀬という女子が奉仕活動の特典に惹かれて餌食になる

姿がとてもいいですね。

やっぱりこの作品の一番の見どころは壁尻シーンです。相手が誰だかわからないというところにも最高でした。綾瀬が次第に堕ちていく過程は最高です。

壁尻法案って、あほらしすぎる法律ですがちゃんと成り立っているところが面白い。そしてそれに反発するヒロイン。完膚なきまでにやられてしまうのでスカッとしますね。それも二段階に分けて。とりこになってきたところで、今度は無視される。その流れがいいなと思えました。ヒロインの可愛さ、スタイルの良さもまたいい。

スタイルバツグンの彼女は、壁尻で壁に挟まれている姿がなんとも似合います。自分を持っている強い女性が思いがけぬ事態にオロオロして、やがて堕ちていく。そんな様子もまたマニア心をくすぐってくるのではないのでしょうか。

かわいそうだけどありがたい作品でした。

法律で男性が無償で行為を行えることになった世界で、そんな制度や男どもを軽蔑する委員長の玲奈が、活動の見返りのために参加してしまいます。

しかし、未知の体験にとんでもない声を出してしまう玲奈。

翌日にリベンジするも放置されてしまうというコミカルなストーリーでした。

この作品の好きなポイントは、超真面目な委員長が絶対に他の人に見られたくないような、恥ずかしい姿を晒してしまうところです。しかも、見下していた男たちにも逆襲されてしまったりと、委員長にいろんな困難が押し寄せてくるところにも注目してみてください。委員長のクールな表情が印象的だからこそ、恥ずかしい姿のギャップが強調されているのが良かったです。

男性と女性で印象が変わる漫画かな、と思いました。私は正直なところ、一度で良いのでこのヒロインと同じように壁尻になってみたいかも。誰が何をしているのかもわからない状態でされるって、めちゃくちゃドキドキしちゃうそうです。ヒロインがまたツツンしているところが、わからせみたいなの感じもあってすごく良いなと思いました。

とんでもない法案が可決されたことによって、真面目な委員長がトラブルに巻き込まれてしまう展開が面白かったです。委員長は真面目なのですが、男を見下したりと生意気なところもあります。だからこそ、委員長が男たちに復讐されてしまう展開を見ると、可哀想と思いつつもスカッとした気持ちにもなれました。真面目な女の子のギャップを堪能したい人にもオススメできる作品です。

そんなこととバカにしてるちょっと高飛車な女の子が、思いがけず落ちていく。それがスカッとですね。一日で終わらないところがさすがです。さんざん振り回されて翻弄されて、と思ったら翌日はむしろまったく触れてももらえない。この二段階で確実に落とすなんて、なんて手慣れた手法なのでしょう。もう戻ってはこれない。

カウンターが表示されているのがかなりインパクトありました。壁の中にめり込んでいる...みたいな状況はまあこの手の界限ではありがちなプレイなんですけど、それが新鮮味溢れる形で展開されています。結局は道具として扱われるんですが、その中でかなりプライド高そうな女性を選ばれるのも良い展開。堕ちた時のギャップを感じられます。

プライドが高い子のプライドを一度へし折って、それだけでもスカッとなのですがさらに念には念を入れる。今度は無視することで自分から歩み寄らざるをえなくしてしまう。この子の場合、無視されたことはないでしょうからかなり効果的な作戦だと思います。そこには最初のころにあったプライド高い姿なんてどこにもありません。

こんなあるわけないという奇想天外な法律ですが、何しろこのままだと少子化はどんどん進んでいくわけで、100パーセントないとは言いきれないのがちょっと怖いところですね。そしてそこに挑むのはエリート女子。そんな彼女が最初はバカにしてたのに、むしろ最後にはさすがりついていく。その変貌っぷりがいいです。

簡単に堕ちるけど、勢いも緩急もあるし、なかなか楽しめました。特に良かったのは、初めて奉仕部屋に入った時のシーンですね。蔑んでいた顔から、不安な顔、驚いたと思ったら、すぐに堕ちてしまいます。そのコロコロと変わる表情が最高でした。非現実的な液体描写もドキドキ感があります。

壁から出ているのは下半身のみ。その向こうの顔が美人なのかそうではないのかも分からない状態ですよ。それでもいいのか。これだから男というやつらは。それにしても、こんな法案が可決されるとは。少子化が進んだらとにかく手段を選ばないってこととなるのか。恐ろしい。

漫画全巻の部屋

by (株) グリックス
